

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 住友精化㈱ 姫路工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

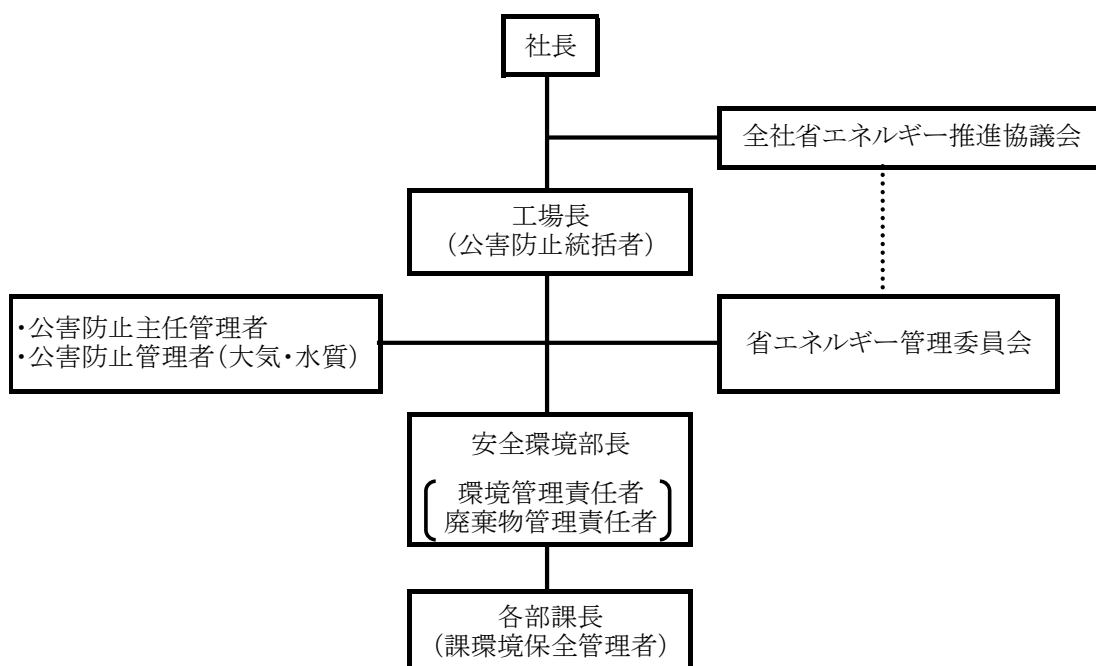
【環境方針】

姫路地区事業所では、持続可能な社会の形成に貢献することを使命とし、「社会との共存共栄」を基本理念に事業推進活動をしています。

この理念に基づき、製品の開発から廃棄に至るあらゆる過程に於いて、環境負荷の評価を行い、継続的に改善することにより環境パフォーマンスの向上及び汚染の防止に努めるため、以下の方針を実行します。

1. 環境負荷の少ない製品及び製造プロセスの開発を積極的に推進して行きます。
2. 大気汚染物質の排出量の管理・削減、省エネルギー及び省資源の促進、廃棄物のリサイクル化を推進します。
3. 関連する環境法規制および協定を順守します。
4. 地域社会、地域企業との積極的且つ密接な交流を図り、継続的に社会との共存共栄を意識した地域活動を図って行きます。
5. 環境目標及び目的を定め、その実現を図り、それらを見直すことにより環境マネジメントシステムの継続的改善を推進します。
6. 持続可能な社会の発展に貢献するため、SDGsを強く意識した活動を展開し、CSR活動の取り組みを推進します。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果		今後の取組計画
温室効果ガス削減	・温室効果ガス削減に関する取り組みの推進	・炭素循環社会実現のため、省エネ技術導入検討 ・エネルギー原単位：対前年比：100.1%	・省エネ技術の導入検討を推進し、省力化、合理化、GHG削減に取り組む。
化学物質対策	・P R T R 及びV O C 対象物質の排出量削減	・製造処方の確立により、排出ガスの減少に繋がった。	・各設備の安定操業及び、溶剤回収装置の安定稼働による大気排出量削減。また廃ガス燃焼装置を導入予定。
廃棄物管理	・リサイクル率の水準維持	・リサイクル率：実積100%（サーマルリサイクルを含む） ・コロナ禍により実施できていなかった、産業廃棄物処理業者への現地視察を再開し、不適切処理のリスク回避に努めた。	・廃棄物の処理はリサイクルを基本とし、委託業者の選定により、リサイクル率の高水準維持に努める。 ・分別の徹底を図るため不適切排出事例を従業員（パートナー会社含む）に共有し、分別意識を向上させる。
環境マネジメントシステム	・環境マネジメントシステムの運用管理	・ISO14001 更新審査受審（6月） ・全部門の内部監査実施（2～3月）	・環境マネジメントシステムの維持管理を行う。
環境教育	・地区従業員への環境意識向上のための教育実施	・従業員の環境保全の意識アップを目的とした『環境かわら版』を発行（3回/年）	・環境保全、法的要求事項等に係る教育を適宜実施し、地区従業員の環境に対する意識レベルの向上を図る。
地域社会活動への参加	・環境に係る地域社会活動への積極的参加	・新型コロナ感染症対策を実施しつつ、再開可能な範囲で地域とのコミュニケーションを再開。	・継続的に地域社会との共存共栄を意識した活動に積極的に参加する。
環境コミュニケーション	・環境情報の公開	・工場版サイトレポートを全社版CSR報告書に記載（9月発行）	・継続的な取組みを実施する。